

MIREC day 2005 in OSAKA

北東アジアと関西をむすぶゲートウェイとしてのまいづる

とき 2005年3月17日(木)
ところ 大阪商工会議所(大阪市中央区本町橋2-8)
参加費 無料(MIREC day 2005 in Osaka 大交流会を除く)

開催趣旨

京都府北部地域の地域産業・経済社会の発信力を高め、関西経済との連携を強化しながら、きょうと舞鶴港の活性化を通して、地域間産業(大連 - 舞鶴 - 大阪)の新しい連携軸の構築を目指すべく、「MIREC day 2005 in Osaka 北東アジアと関西をむすぶゲートウェイとしてのまいづる」を開催します。

「MIREC day 2005 in Osaka」は、「北東アジア経済協力フォーラム」と「京都北部産学連携セミナー・展示会」の2大イベントより構成されています。

「北東アジア経済協力フォーラム」は、大連市人民政府発展研究センターから国際物流の専門家を招聘し、北東アジアの物流とそれを支える産業・経済連携について、大連と京都府北部地域及び関西地域を対象に考察し、その中での舞鶴港(大連 - 舞鶴連携)の役割について考察することを目的としています。

「京都北部産学連携セミナー・展示会」は、京都北部の技術シーズや先端研究の一端を紹介し、関西経済の中心と近畿北部の地域産業を直接つなぐことを目的とし、きょうと舞鶴港の「おひざもと」である京都府北部の地域産業と国内外の企業とのネットワークをより多様で多彩なものとしていくことを目的としています。

北東アジア経済協力フォーラム 大連との新たな連携を目指して

とき 13:00 - 17:00

ところ 大阪商工会議所ビル7階国際会議ホール

京都北部産学連携セミナー・展示会

「大連 - 舞鶴 - 大阪」の新連携を支える地域産業

とき 10:30 - 17:00

ところ 大阪商工会議所ビル地下1階1号会議室

MIREC day 2005 in OSAKA 大交流会

とき 17:30 - 19:00

ところ 大阪商工会議所ビル6階末広の間

会費 5,000円

【主催】 京都・まいづる立命館地域創造機構(MIREC)、舞鶴商工会議所、舞鶴港活用企業研究会、中丹地域(舞鶴・綾部)中小企業支援センター

【共催】 大阪商工会議所、舞鶴市、舞鶴港振興会、立命館大学国際地域研究所、立命館大学地域情報研究センター

【後援】 京都府、近畿経済産業局

プログラムのご紹介

北東アジア経済協力フォーラム 大連との新たな連携を目指して

とき 2005年3月17日(木)13:00-17:00

ところ 大阪商工会議所7階「国際会議ホール」

主催 京都・まいづる立命館地域創造機構(MIREC)、舞鶴商工会議所、舞鶴港活用企業研究会、中丹地域(舞鶴・綾部)中小企業支援センター

共催 大連市人民政府発展研究センター、大阪商工会議所、舞鶴市、舞鶴港振興会、立命館大学国際地域研究所、立命館大学地域情報研究センター

後援 京都府、近畿経済産業局

開催趣旨

2004年8月、大連市人民政府発展研究センターとMIRECは学术交流協定を締結するとともに、両者らの共催によって、大連市内で「北東アジア国際物流フォーラム」を開催した。北東アジアの物流とそれを支える産業・経済連携について、大連と京都府北部地域及び関西地域を対象にしたより精緻な分析・考察の必要性がそこでは指摘されており、同年9月には、「北東アジア経済交流研究会」を設置し、きょうと舞鶴港をめぐる国際物流・連携課題についての考察に取り組んでいる。

今回の「北東アジア経済協力フォーラム」は、大連市人民政府発展研究センターとMIRECの協力協定の具体化として位置づけ、上記「北東アジア国際物流フォーラム」の成果を基礎に、北東アジアの物流とそれを支える産業・経済連携について、大連と京都府北部地域及び関西地域を対象に考察し、その中での舞鶴港(大連・舞鶴連携)の役割について考察することを目的とする。さらに、これまでの日本と中国の垂直的関係性を超えて、水平的関係性による相互依存型の役割分担・国際協力枠組、すなわち「新たな連携」の可能性について討議する。

予定プログラム

基調講演 大連市の発展戦略と新たな国際連携(仮題)

講師: 刁成宝(大連市発展研究センター長)

報告(いずれも仮題)

1. 大連経済における外資企業の地位と役割 楊大海(大連市発展研究センター農村経済研究室長、副研究員)
2. 大連進出日系企業の現状と課題 リーガルサポートの視点から 稲田堅太郎(法円坂法律事務所・弁護士)
3. 大連保税區並びに輸出加工区について 曹瑞林(立命館アジア太平洋大学常勤講師)
4. きょうと舞鶴港の戦略優位性 田中和人(舞鶴港振興会専務理事)
5. Made in Maizuru の水環境改善システムの可能性 MIREC のR & Dの現場から 川勝邦夫(舞鶴工業高等専門学校機械工学科教授)

全体討論

コーディネータ: 松野周治(立命館大学経済学部教授)

プログラムのご紹介

京都北部産学連携セミナー・展示会 「大連 - 舞鶴 - 大阪」の新連携を支える地域産業

とき 2005年3月17日(木)10:30-17:00

ところ 大阪商工会議所地下1階「1号会議室」

主催 京都・まいづる立命館地域創造機構(MIREC)、舞鶴商工会議所、舞鶴港活用企業研究会、中丹地域(舞鶴・綾部)中小企業支援センター

共催 舞鶴工業集積協議会、舞鶴工業高等専門学校、ポリテクカレッジ京都、京都大学フィールド科学教育研究センター舞鶴水産実験所、大阪商工会議所、舞鶴市、舞鶴港振興会、立命館大学国際地域研究所、立命館大学地域情報研究センター

後援 福知山商工会議所、綾部商工会議所、宮津商工会議所、丹後地域中小企業支援センター、京都府、近畿経済産業局

開催趣旨

まいづるの産学官連携にかかる情報発信力を支援し、国内外の企業とのネットワークをより多様で多彩なものとしていくことを企図しています。今回の「京都北部産学連携セミナー・展示会」は、関西経済の中心である大阪において、近畿北部の技術シーズや先端研究の一端を紹介し、関西経済の中心と近畿北部の地域産業を直接つなぐことを目的としています。

京都北部のものづくりの高い技術や先端R&Dの成果を間近でご覧いただけます。地の利と技術力で有利に立つ京都北部のものづくりと連携した大連進出をお考えの方、必見!

予定プログラム

オーラルセッション(口頭プレゼンテーション)

11:30-16:00

- | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| ■ 舞鶴工業高等専門学校
「高温超伝導体の高性能化に関する研究」
「高圧下における石炭の急速熱分解・水素ガス化過程の解明 - 次世代型石炭ガス化技術の構築 -」
「ガスエンジンとガスタービンの複合発電システム」 | ■ 京都大学フィールド科学教育研究センター舞鶴水産実験所
「まいづるの海の恵み」 |
| ■ ポリテクカレッジ京都
「2ピストン形スターリングエンジンの試作および試作機の改善」
「4足歩行ロボット」 | ■ 京都・まいづる立命館地域創造機構(MIREC)
「中国東北部をターゲットにした水環境改善システムの開発」 |
| | ■ 株式会社田中製作所
「多機能介護機・可撓シリンダー」 |
| | ■ 株式会社エナミ精機
「多品種混流生産/瞬時切替プレスラインの開発」 |

ポスターセッション(展示)

10:30-17:00

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| ■ 舞鶴工業高等専門学校 | ■ 株式会社ニチゾウテック |
| ■ ポリテクカレッジ京都 | ■ ニチゾウ電子制御株式会社 |
| ■ 京都大学フィールド科学教育研究センター舞鶴水産実験所 | ■ 日立造船メタルワークス株式会社 |
| ■ 株式会社エナミ精機 | ■ 丹後機械工業協同組合 |
| ■ 小阪金属工業株式会社 | ■ 舞鶴工業集積協議会 |
| ■ 株式会社田中製作所 | ■ 京都・まいづる立命館地域創造機構(MIREC) |

立命館大学と舞鶴市が協働して、2004年5月15日に設置した全国初の地域発の「大学連携センター」のコア組織「京都まいづる立命館地域創造機構」です。

本機構は、舞鶴市の重要な都市戦略である北東アジア地域との交流・協力にかかる実践的な調査研究を基盤に、国内外の産学官連携を促進し、同市をはじめとするわが国日本海沿岸地域における地域経済社会活性化に資するリエゾン活動を展開することを目論み、機構内に「北東アジア地域情報研究」「地域産業技術情報研究」「地域文化環境情報研究」の3つの研究センターと「リエゾンオフィス」を設置しています。

研究部門については、北東アジアの地域研究と地域産業技術に関する研究を中心に、北東アジア地域とわが国、あるいはわが国他地域相互間のひと、もの、情報のマッチングを通して相互依存関係を構築し、あわせてそれによる波及効果の検証とそれに基づく政策提言を行っていかうとしています。リエゾン部門では、地域(国内・海外を問わず)経済社会の相互連携関係の構築を具体的にコーディネートし、マッチングのための引き合わせから研究支援、事業評価までを担う「トータルリエゾン活動」を、立命館大学リエゾンオフィスのノウハウを最大限に活用し運営しようとするものです。

今年度実績

- 中小企業庁「新連携対策委託事業(フォーメーション事業)」採択
- 中国遼寧省大連市での「北東アジア国際物流学術シンポジウム」の開催
- 学術交流協定の締結
大連市人民政府発展研究センター / 京都創成大学 / ポリテクカレッジ京都 / 舞鶴工業高等専門学校 / 京都大学フィールド科学教育研究センター
- 特許見込案件5本

お申し込み方法

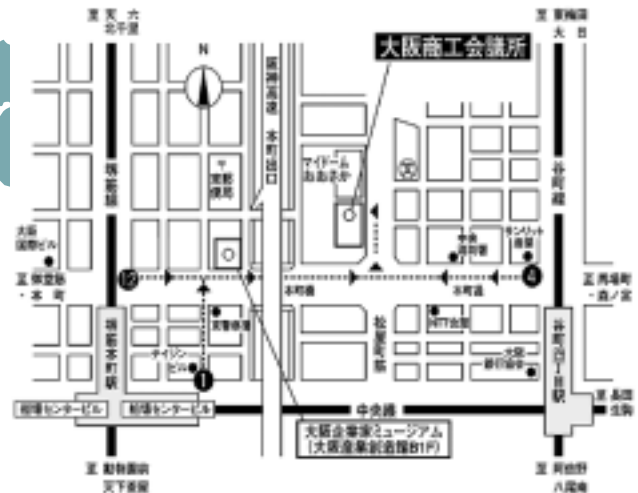
2005年3月8日(火)締切

おはがきに住所、氏名、電話番号を記入し、下記住所(「お問い合わせ・資料請求先」と同じ)にお送りください。ファックス(下記記入欄もご利用ください)や電子メール、電話での申込みも可能です。

お問い合わせ・資料請求先

京都・まいづる立命館地域創造機構(MIREC)
〒624-0853 舞鶴市字南田辺1番地
舞鶴市西総合会館4階
電話 0773-78-1080 / ファックス 0773-78-1078
電子メール info@mirec.org

会場アクセス



----- 切らずにそのまま送信してください -----

MIREC day 2005 in OSAKA 資料請求書
北東アジア経済協力フォーラム参加申込書
京都北部産学連携セミナー・展示会参加申込書

送信先 MIREC事務局
ファックス 0773-78-1078

MIREC day 2005 in OSAKA 大交流会参加申込書

(レ印をお付けください。複数選択可)

機関名		ご担当氏名	
ご住所 (資料送付先)	〒 -	メールアドレス	
電話番号	() -	FAX番号	() -

こちらから申込受領のご連絡は差し上げません。上記個人情報、会場定員の都合で、参加をお断りしなければならない場合、催事を中止する場合などの緊急連絡に使用します。また、今後、本催事主催者が行なう催事等のおしらせを、上記記載事項をもとにご連絡させていただくことがあります。